

-
-
-

これだけならば、一人でもできます。
今度は、周りの人との相互刺激で、新しい着想を得ます。
（ここからはグループになります）

Work 7

リストを机中央に置く。

各自、5個メモする。

「アイデア・スケッチ」を描く
（5分間）（目標1人3枚）

簡単なレビュー

隣の人と、
アイデア・スケッチを
紹介しあう。
(1分×2)

Work 5

動詞リストを回す。

「面白い」あるいは
「広がる可能性がある」
とおもっ動詞に☆を付ける。
（いくつでもOK）（1シート1分）

簡単なレビュー

スケッチ（全て）を回す。

面白い、広がる可能性がある
と思うものに☆を付ける。
（5分間）
（早く終わったところは☆の多いものをレビュー）

エクスカージョン、3タイプ

- 「動物」「職業」「場所」エクスカージョンがある。

Work 6

星の多いもののレビュー

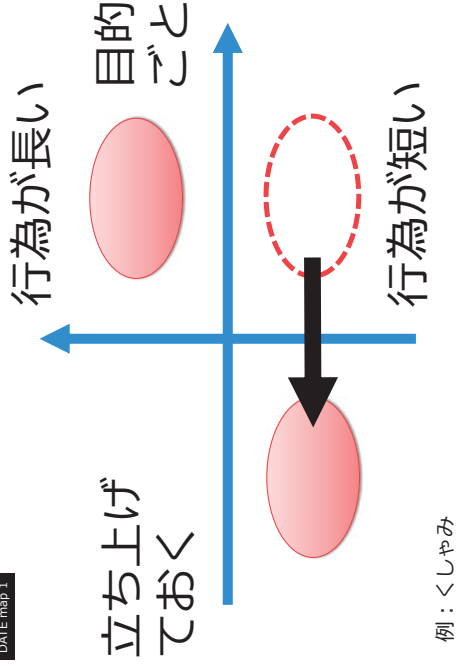
各々のリストの
☆の多いトップ3を紹介

Attention !

思いつきにくい？

そんなときは、
発想のアプローチを変えます。
あるいは絞ります。

DATE map 1



発想のアプローチを変える

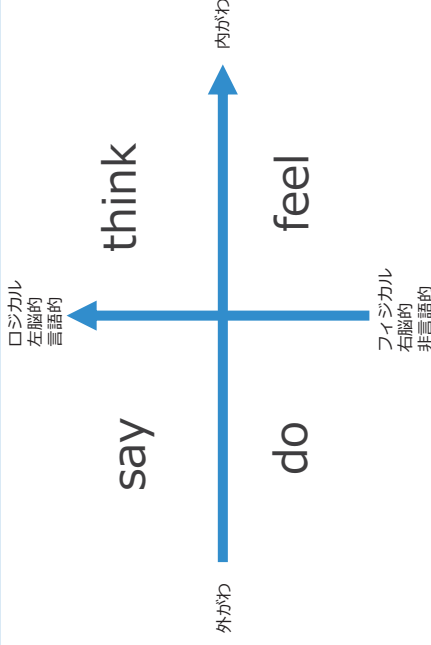
フォーカスして発想する

Work8 (3人ワーク)

行為が短いものを1つ選び、
ずっと立ち上げていけば
できるかもしれないことを、
発想 (生活がすこし楽しくなる路線に、解が多そうです。)

I社の観察眼の絵

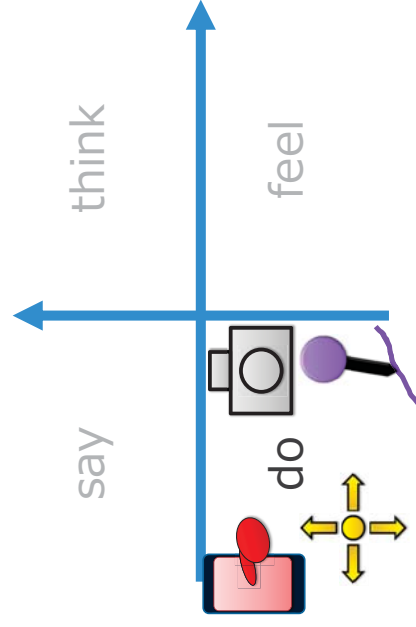
(出典：BEETLE、スライド)



人とiPhoneをつなぐ7つの要素

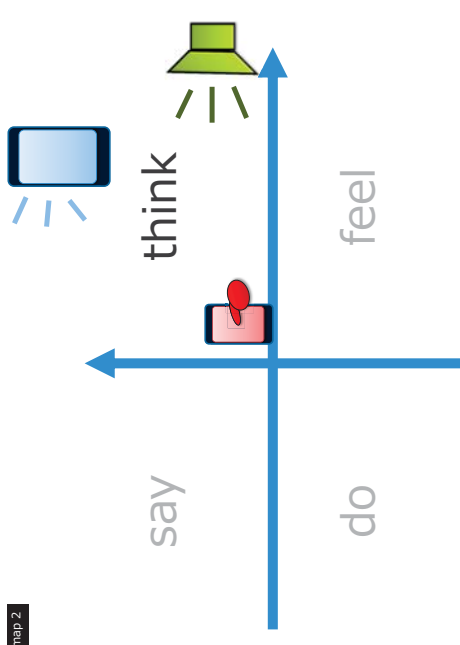


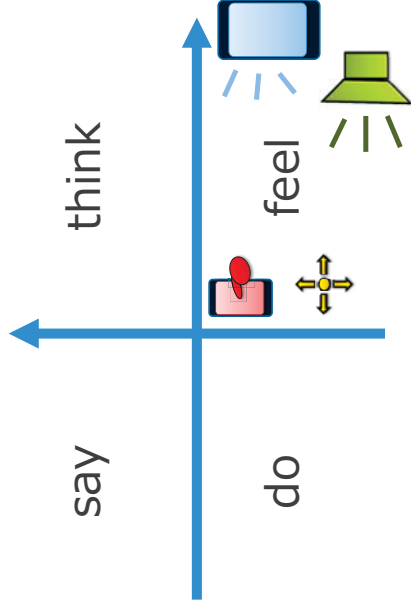
DATE map 2



DATE map 2

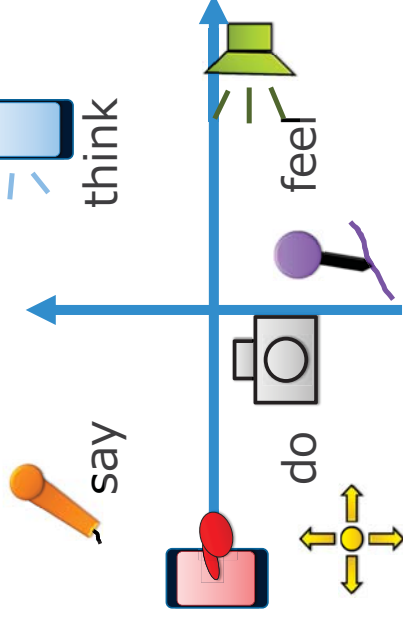
DATE map 2





新しいブレスト「Speedstorming」

- 組んだ相手と、3分ブレスト+30秒メモ
- 相手を変える、ブレスト、メモ・・・
- これを繰り返す
- コツ：相手のアイデアの良い所に光を当てて、コメントすると発想が展開しやすくなる。



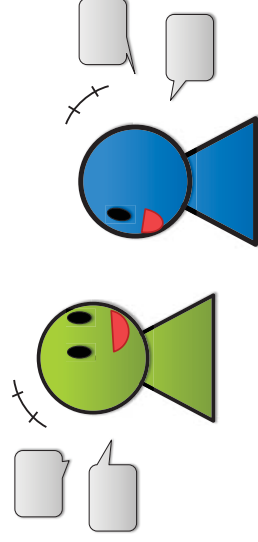
Work (グループワーク)

動詞を一つ選ぶ。
それは『do/say/think/feel』
の内のどれ？
DATE map 2 の“近いもの”
で発想。“遠いもの”で発想。

Final Work

「アイデア・スケッチ」
10分で1枚

(かける人は3枚)



- 1) お互いのアイデアを説明
- 2) アイデアを「発想の示唆」を使い意外な方向に広げてみる (実現性なくてもOK!)
- 3) メモはご自由に

全員レビュー (10分)

テーブル、見える向きに、
アイデアスケッチを並べる。
ペンを持って、全てのテー
ブルを回り「☆」を付ける。

メッセージ

発想は、一人でも出せますが、
さらに広げ、質の高いものを抽出
するには、「他の人」が回りにい
てくれることも重要です。

今日の出会いを大切に。

トップアイデアの紹介

最も多く、
☆が付いたアイデア